

令和5年度第4回泉大津市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会

議事録

開催日時	令和6年1月22日(月) 14時00分～14時30分
開催場所	総合福祉センター3階 第1会議室
出席者 (委員)	河野副委員長、濱田委員、寺内委員、畑村委員、森元委員、花野委員、大野委員、 廣橋委員、加藤委員、吉田委員
欠席者	松端委員長、中塚委員、橘委員、上東委員、山内委員
事務局	保険福祉部長 松下、福祉政策課長 濱辺、福祉政策課 末武、雪本、高齢介護課長 吉野、 障がい福祉課長 深澤、生活福祉課長 寒、健康こども部長 藤原、健康づくり課長 谷中、 子育て応援課長 向井、指導課長 藤谷、 社会福祉協議会事務局長 森口、地域包括支援センター所長 寺田、 社会福祉協議会 河野、植田、飯田
案件	(1) パブリックコメントの結果について (2) 第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画(案)について (3) その他
資料	【資料】 次第 委員名簿 資料1 第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画(案)に対するパ ブリックコメントの結果について(報告) 資料2 第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画案

議 事 の 経 過

発言者	発言の内容
事務局	<p>定刻となりましたので、始めさせていただきます。本日は皆様方には何かとお忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます、泉大津市福祉政策課の末武と申します。よろしくお願いたします。</p> <p>はじめに、本日の会議は公開となっております。本日、傍聴希望者が1名おります。傍聴につきまは委員長の許可を要しますが、松端委員長がいらっしゃいませんので、河野副委員長に許可を求めさせていただきます。許可することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(副委員長の許可あり)</p> <p>では、入場を許可します。</p> <p>続きまして、配付資料の確認をお願いします。次第、委員名簿、資料1「第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画(案)に対するパブリックコメントの結果について(報告)」、資料2「第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画案」でございます。全ての資料はございますか。不足がございましたらお申し出ください。</p> <p>なお、本日は都合により、松端委員長、中塚委員、橘委員、上東委員、山内委員につつま</p>

	<p>しては欠席となっておりますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、ただいまから令和5年度第4回泉大津市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会を開会いたします。</p> <p>本日は委員15名中、10名のご出席でありますので、泉大津市地域福祉計画推進委員会規則第6条第2項及び泉大津市地域福祉活動計画推進委員会設置要綱第6条第2項の規定により本委員会の会議は成立いたしますことを、まずご報告させていただきます。</p> <p>さて、本日、松端委員長が所用によりご欠席となっているため、委員会規則第5条第3項、委員会設置要綱第5条第3項に、副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理するとなっておりますので、今回、副委員長に委員長の代理をお願いいたします。また、委員会規則第6条第1項、委員会設置要綱第6条第1項の「委員長が議長となる」の規定に基づき、副委員長に議長をお願いいたします。</p>
議長	<p>松端委員長がご都合によりご欠席ということで、代行して議長をさせていただきます。よろしくをお願いいたします。本委員会は、今年度4回目の策定委員会になります。最後まで委員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。早速ですが、案件に入らせていただきます。</p> <p>このたびパブリックコメントに案を出しておりましたが、パブリックコメントの内容と対応策について、案件(1)「パブリックコメントの結果について」、事務局より資料1の説明を願います。</p>
事務局	<p>福祉政策課長の濱辺でございます。第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画(案)に対するパブリックコメントの結果についてご報告いたします。資料1をご覧ください。</p> <p>パブリックコメントの結果は、提出人数が2人、意見件数は5件でした。</p> <p>続いて、意見・提言の概要及び市の考え方を抜粋してご説明いたします。</p> <p>1点目の「計画全体について」では、社会潮流や市の取り巻く状況を踏まえて、包括的な支援体制の構築と重層的支援体制の整備により地域共生社会の実現に向けた取組として評価できる。しかし、具体的な取組内容としての項目が具体的ではなく、従来の取組と変わらないものが多い。推進、促進、支援、充実などの表現が多いが、どのように取り組むかを示す必要があるというご意見をいただきました。市の考え方は「第4章 施策の展開」において、方向性を示すところでは、推進、促進、支援、充実などの表現としており、どのように取り組むかについては、「具体的な取組内容」として、実際に実施する予定もしくは実施している事業を記載しており、そのとおり取り組んでまいります。</p> <p>2点目の「計画の評価方法」については、計画の進捗管理の評価、検証、見直しを毎年行うとなっているが、その評価の仕方について明確になっていない。指標についても6年後の目標だけでなく1年ごとの目標も示すべきとのご意見について、計画の「第5章 計画の進捗管理」において、本計画の進捗管理と評価については「泉大津市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」を中心に、計画の進捗状況を確認、評価いたします。実際に設定する目標値は6年後のものですが、毎年「同委員会」において、進捗状況の確認等を行ってまいります。</p> <p>4点目の「施策の推進」として、アンケート調査だけでなく、機会あるごとに、計画に記載があるような活動を市民に浸透させる必要があるとのご意見をいただきました。計画の表記の「記載箇所」に記載していますが、地域福祉に関する市民や団体、民間事業者などの意識を</p>

	<p>醸成するため、福祉教育の充実を図るとともに、福祉活動に関わる人の拡大を図るため、市民フォーラムなどを活用し、地域福祉の周知・啓発や具体的な福祉活動を経験・理解する機会の提供に努める予定です。また、情報提供媒体もインターネットやSNS等を活用した情報発信などにより、市民への浸透を進めます。</p> <p>5点目、「困り事を抱える人」について、各種相談窓口の周知啓発運動の徹底が必要だと感じたところのご意見につきましては、計画の表記の「記載箇所」に記載しておりますが、福祉に関する情報提供体制の充実として、各種媒体を用いて創意工夫のある発信をめざします。また、誰もが交流の場を含めた福祉サービスに関する情報を入手できるよう、広報紙やホームページやSNS、公共施設の情報コーナーなどを通して、情報提供の充実を図ってまいります。説明は以上となります。</p>
議長	<p>ただ今のご説明に対して、ご意見、ご質問はありませんか。</p> <p>パブリックコメントは5件あり、できるだけ明確に示していただきたいという趣旨のもので、それに対して適切にご回答いただけていると思っておりますが、追加でコメント等はありませんか。</p> <p>地域福祉計画は理念的な計画のため目標値を設定していない市町村もありますが、泉大津市では目標値を設定して、これまでも1年ごとにきちんと評価していただいておりますので、そこを今後も詰めていただけたらいいと思いましたが、特にご意見はございませんか。</p> <p>では、ただ今事務局から説明があった件につきまして、皆様にご承認いただいたということによろしいでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
議長	それでは、次に、案件（2）「第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画（案）」について、事務局より資料2の説明をお願いします。
事務局	<p>資料2の説明については、株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所の谷内田からさせていただきます。資料2「第5次泉大津市地域福祉計画・第4次泉大津市地域福祉活動計画（案）」をご覧ください。計画の大部分につきましては、第3回の委員会でご説明させていただいているということで、今回は追記させていただいた部分のみご説明させていただきます。</p> <p>資料2の130ページ以降が、今回、追記している部分になります。130ページから133ページに、「推進委員会規則及び設置要綱」について記載をさせていただいております。</p> <p>134ページでは、「推進委員会委員名簿」ということで、今回ご出席の皆様の名簿を記載させていただいております。</p> <p>135ページでは、「計画策定の経過」ということで、ここまでの計画を策定するまでの経過について記載させていただいております。本日の1月22日分が最終の第4回目の会議ということで、計画案の最後の会議となっております。</p> <p>136ページからは、「用語解説」ということで、前回の計画から引き続き用語に関しての解説を記載させていただいております。今回、自殺対策の計画が追記されているということで、中には自殺対策に関わる文言等も追記しております、140ページまでございます。</p> <p>141ページからは「地区福祉活動計画」ということで、計画策定に向けたワークショップのまとめとして、各地区の計画についてめざすべき方向性や、様々なご意見についてまとめさせていただいております。</p>

	<p>142、143 ページでは、全体の地区のまとめをさせていただいています。</p> <p>144 ページからは、各地区の「めざすべき方向」、また「地域でもっとよくできること」、「取り組めること」は何か、そして「理想の地域」とは何かを1 ページ、もしくは2 ページにわたってご紹介させていただいています。こちらは9 地区ございまして、最後の地区の記載が155 ページまであります。</p> <p>最終ページは奥付ということで、計画書の発行や編集についての奥付を付けさせていただいているところです。説明は以上となります。</p>
議長	<p>計画の本体に、計画作成にあたっての様々なプロセスに関する情報を付け加えていただいたというご説明をいただきました。ご意見やご質問等はございませんか。</p> <p>最終のところでのご質問は言いにくいと思いますが、何かございませんか。</p>
森元委員	<p>前回質問をしましたので、今はありません。</p> <p>ワークショップを行って、最後の141 ページから、9 地区でいろいろ話をされたことをまとめられていると思います。先ほど、6 年後の目標を数値化と言われていましたが、6 年前に掲げたものができているところがすごいと思います。</p> <p>ふれあい喫茶を例に挙げると、浜地区では3 カ所で同じ日に同時進行で行っています。また、1 カ所では月に2 回行っている所もあって、同時に3 カ所で40 人くらい必ず出てきているところがすごいと思います。6 年前は、こんなことをやってみましょうと掲げているのですが、場所やタイミングや、誰が主になるかもあって、福祉委員が主になっている所も、自治会が主になっている所もありますが、福祉委員会で行っている所が多く見受けられます。</p> <p>しかし、どこがやるということは関係なく、地域の方とコミュニケーションが取れたらいいと思っています。ふれあい喫茶に来ることによって元気になる。一人暮らしの方のことを考えると、話をする機会がないので、週に1 回でもその場所に来ることが、その人にとって1 週間の励みになって、そこに向かって頑張ろうということで、80 代の人でも90 代の人でも参加されているのだと思います。だから、私は、今、皆さんでいろいろ考えてこういうふうにしたらどうかといったことが、6 年後にまた現実化してくるのかなとわくわくしているところです。</p> <p>いろいろな地域で、いろいろ話し合っただけで、かなり努力しなければ実現は難しいですけども、それが1 つ達成していくと、またそれが地域に広がり、最初1 カ所だったところが2 カ所、3 カ所になり、もっと増えるかもしれないということで、輪がどんどん広がっていくのではないかと本当に楽しみにしているところです。</p>
議長	<p>ありがとうございます。今、コメントや質問は難しいかもしれませんが、地域の現状も踏まえて森元委員からコメントをいただきました。</p> <p>泉大津市の場合は、福祉活動をするときに9 つの地区に分かれていて、そこで特徴付けながら書いてあるデータは貴重だと思っています。松端先生が中心にコーディネート役をしていただきながら、ワークショップでそれぞれの皆さんのご意見を出していただいているのはいいところだと思います。</p> <p>ほかにご意見はいかがでしょうか。特になければ、ただ今事務局から説明のあった内容についてご承認いただいたということでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
議長	次に、案件（3）「その他」について、何かございませんか。
事務局	福祉政策課の濱辺です。その他についてです。今回は、計画策定に係る最後の委員会となり

	<p>ます。あらためまして、計画策定にご協力いただきましたこと、お礼申し上げます。</p> <p>今後において、修正等が必要な場合は、委員長、副委員長と協議しながら進めさせていただきますので、ご了承ください。また、修正等がない場合は、今回のものがそのまま確定版となります。</p> <p>今後の予定についてですが、2月20日の市議会厚生文教委員会協議会にてパブリックコメントの結果を報告し、その後、ホームページでパブリックコメントの結果と計画の確定版を公表する予定としております。</p>
議長	<p>地域福祉計画、福祉活動計画、第4次、第5次ということで、会を重ねるごとにかなり進化しているように思います。これからは、人口もかなり減っていく中で、人とのつながりをどのように組み立てていくか、なかなか数値にしにくい計画ではありますが、その部分を泉大津市ならではの特色を出しながらまとめていただけていることは、素晴らしいことだと思います。ぜひ、これを計画に終わらせずに、森元委員がおっしゃったように、実現化していき、実現化したところは認め合っていくような泉大津市でありたいと思います。</p> <p>これで私からのまとめとさせていただきますが、ほかに何か言い残したことはありませんか。</p> <p>特にないようですので、これで、令和5年度第4回泉大津市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会を終了いたします。では、事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>委員の皆様には、後日、事務局から計画の確定版を送付いたします。今後につきましては、進捗管理を行う必要がありますので、年1回の会議を開催する予定としております。</p> <p>以上で、本日の策定委員会を終了させていただきます。</p>